

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム 虹の家

作成日 : 平成 23 年 2 月 18 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間災害を想定しての訓練が実施できていない。	昼夜を問わず、災害時に利用者様が速やかに避難できる方法を職員全員が身につける。 (通報・避難訓練、避難経路の確認、消火器の取扱の方法)	○年に2回の消防署の指導を受けての訓練の他に、ホーム内で2ヶ月に1回の消防訓練を実施する。 ○夜間を想定した訓練ではホーム内を暗くし、昼寝の時間等に行う。(スタッフは夜勤者一人を想定)	12ヶ月
2	4	現在、推進会議はホーム内で場所の確保が難しく、村社協の会議室で開催している。年2回程度の食事会や交流会を実施しているが、会議での利用者様参加がされていない。	利用者様の意見が会議で反映されることで、さらにサービスの向上に迅速に対応できるようにする。	○H23年度(4月)からのメンバー構成に利用者様を加える。 ○会議へ参加出来ない状況の時は、話し合いの結果を利用者様に伝えたり、次の会議に意見が反映されるよう努める。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。